

これは・・・
ハシカグサ？



どっぴり高知旅
SUPER LOCAL KOCHI



牧野ファン
必見！

ヤマトグサの森で
どっぴり高知に
ハイキング



ヤマトグサの聖地は仁淀ブルー源流。名野川を舞台に、青年牧野をめぐる秘話とは。

牧野が発見したヤマトグサと花と牧野を語るツアー

1884年(明治17年)11月、
22歳の牧野富太郎は、横倉山
から名野川へ。
川口でノジギクを発見。
さらに、中津川源流の上名
野川で見つけたヤマトグサ。
11月は、花もなく・・・



ヤマトグサ発見地は上名野川の大山祇神社のそば

牧野博士が語る「北川のお釜」の話



発見地のヤマトグサの花 (2022年4月中旬)



発見地のヤマトグサのつぼみ 2023年4月中旬

ヤマトグサの聖地で花と牧野を語る旅

—ガイドと仁淀ブルーとヤマトグサの森を歩く—

※発見地のヤマトグサの花は4月上旬～中旬が見頃です。

○半日コース:上名野川ヤマトグサの森を歩くコース

ガイド料金:7000円(1~2名様)3名様より3000円ずつ追加
(上名野川まで移動して、ウォーキングガイド)

・中津川沿いのヤマトグサ発見地から休憩施設まで約1km

○1日コース:北川のお釜コースとヤマトグサの森を歩くコース

ガイド料金:13000円(1~2名様)3名様より6000円ずつ追加
(2か所を移動するウォーキングガイド)

・青年牧野のエピソード中津溪谷滝へ往復約1.5km

・中津川沿いのヤマトグサ発見地から休憩施設まで約1km

ガイドの申し
込みは3日前
までですが、
前日でもでき
る場合があり
ますので、お
気軽にご連絡
ください。

4月から11月
までツアー開催
しています。



車で移動ができない方は、タクシーの手配できます

ガイド問い合わせ先
090-5148-1172

仁淀ブルーツア
ー株式会社 HP

牧野博士曰く

「名野川は横倉山の次に面白かった。」

仁淀川町での、牧野の新種としての標本 42 種のうち、
名野川で 23 種の新種としての標本があります。

ヤマトグサの聖地で花と牧野を語る旅

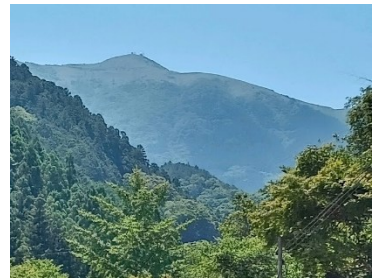
—仁淀ブルーとヤマトグサの森をガイドと歩く—

※発見地のヤマトグサの花は 4 月上旬～中旬が見頃です。●ガイド料金（ガイド代・保険料・手数料込み）

○半日：上名野川ヤマトグサへの道コース

ガイド料金：7000 円（1～2 名様）3 名様より 3000 円ずつ追加
（上名野川まで移動して、ウオーキングガイド）

・中津川沿いのヤマトグサ発見地から休憩施設の展望まで



上名野川は中津明神山 1541m の中腹にある。

○一日：北川のお釜コースと上名野川ヤマトグサへの道コース

ガイド料金：13000 円（1～2 名様）3 名様より 6000 円ずつ追加
（2 か所を各自の車で移動するウオーキングガイド）

・初めて名野川に来た青年牧野と中津溪谷の滝の話
・中津川沿いのヤマトグサ発見地から休憩施設の展望まで

◎名野川を舞台に、牧野に関わる人々と花、

この地での様々なエピソードを紹介します。

ヤマトグサの森から見える晩秋のスカイパーク。



○一泊：牧野にどっぷり名野川でゆったりヤマトグサの森のコース

★ゆの森ホテルは、昔「さるはし」と呼ばれた橋のたもとに、あります。

青年牧野が、佐川からやってきた昔の道の、そばにあります。

このような場所にある、ゆの森ホテルの温泉に、どっぷり浸り、
牧野が見たはずの山々や中津溪谷をゆったり眺めませんか。

前日に泊まり、翌日は、牧野に1日どっぷりガイドのヤマトグサの
森のウオーキングはどうですか。

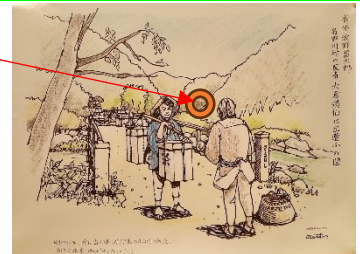
中津溪谷ゆの森の宿泊プランを検索してください：[中津溪谷](#) [ゆの森](#) | [温泉](#)

◎牧野ガイドの申し込みと共に、ゆの森ホテルの宿泊やタクシーの手配のサービスなどもできます。

どうぞ、遠慮なく、ご連絡ください。

仁淀ブルーツアー：お申し込み先：TEL090-5148-1172 杉本恵子

※申し込みの時期により宿泊ができないことがありますので、お早目の申し込みをお願いします。



★名野川の美味しいお店

▽クラフトビール館 BlueBrew

おすすめ 4 種飲み比べセット・珈琲・ジュースもあります。



いつか行ってみたかったよね。
青い川辺のビール館。

▽笑美寿茶屋

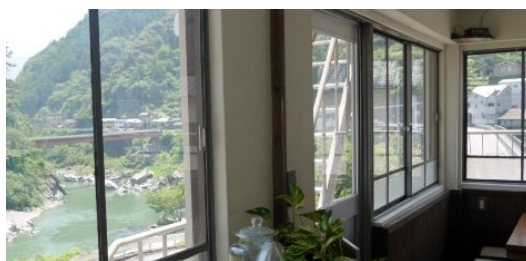
地元のお野菜などお土産物いっぱい！



ランチとカフェで
ほっこりタイムしよう。

▽えちごやカフェ

昭和レトロな地元食材ランチ



昔のガソリンスタンドが
カフェに。
仁淀ブルーを眺めて
ケーキとカフェも。

▽さるはし

地元食材のランチと中津で唯一の居酒屋



昔は商店街にあった古民家を
カフェに。
地元食材の居酒屋がうれしい
ね。